







# 【ミライエ 楽さん家】 放課後等デイサービス 支援プログラム



作成日:令和6年12月14日

<b>事業所理念</b>	子どもたちの毎日の小さな積み重ねを大切に、保護者と子供たちとともに成長できる事業所を目指します。		
<b>支援方針</b>	集団活動・個別活動等様々な経験や体験の中での、子どもたちの「できた!」を大切に支援します。		
<b>営業時間</b>	(平日) 9:30~18:30 (学校休業日) 8:00~17:00	<b>送迎実施の有無</b>	あり 
<b>支援内容</b>			
<b>本人支援</b>	<b>健康・生活</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 保護者や学校の先生から当日の体調確認を行い、来所時に検温を行います。心身の小さな異変に気づけるように、健康観察を行います。</li> <li><input type="checkbox"/> 来所時の身の支度(靴の着脱、連絡帳の提出、荷物の整理・管理等)ができるだけ一人でできるように習慣化できるよう支援しています。</li> <li><input type="checkbox"/> 食事、排泄、睡眠、衣類の着脱、清潔保持等の基本的な生活動作を身に付けられるよう、その子に応じた支援を行います。</li> <li><input type="checkbox"/> 一日の流れをスケジュールボードにて視覚支援を行い、見通しを持って不安なく過ごすことができるよう支援します。</li> <li><input type="checkbox"/> 時間、空間の構造化により、子どもたちが安心して自発的に行動できるよう支援します。</li> </ul>	
	<b>運動・感覚</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 製作活動や集団活動を通して、視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚を十分に活用できるように支援します。</li> <li><input type="checkbox"/> ボール遊び、風船遊び、鬼ごっこ、公園遊び等体を使う活動を提供し、身体機能の維持・向上を図ります。</li> <li><input type="checkbox"/> 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や運動機能の観察を行い、必要に応じて個別に支援します。</li> </ul>	
	<b>認知・行動</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 一人一人の認知の特性を理解し、本人が情報を適切に処理できるよう、その子その子に合った情報の伝達方法に配慮します。</li> <li><input type="checkbox"/> 視覚、聴覚、触覚等の感覚を刺激し、認知機能の発達を促す支援を行います。</li> <li><input type="checkbox"/> 物の形、色、音、大小、数、重さ、空間、時間等の概念獲得に向けて、子どもたちの特性や能力を観察して課題の提供を行います。概念形成を図ることによって、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援します。</li> <li><input type="checkbox"/> 感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難さから生じるこだわりや行動障害を予防し、適切な行動に置き換えられるよう支援します。</li> </ul>	
	<b>言語コミュニケーション</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 話し言葉や文字、絵カード、具体物等を用いて、本人の思いを表出して相手に伝える支援と相手の意図の理解することができるよう支援します。</li> <li><input type="checkbox"/> 絵カードやジェスチャー等言葉以外でのコミュニケーション手段の獲得を支援します。</li> <li><input type="checkbox"/> 具体物や体験と言葉の意味が結び付き、体系的な言語を身に付けることができるよう支援します。</li> <li><input type="checkbox"/> 集団活動や遊びを通して、子ども同士のやりとりの場を設定し、場や相手の状況に応じて適切なコミュニケーションが図れるよう支援します。</li> </ul>	

<p>本人支援</p>	<p>人間関係 社会性</p> 	<p>○職員は一人一人の特性や性格、家庭環境を理解し、想いに寄り添った言葉がけを行い、子どもたちとの良好な信頼関係を築けるよう努めます。</p> <p>○子どもの感情が崩れたり、不安になった際に、適切に対応することで、子ども自身が自分の感情に折り合いがつけられるよう支援します。</p> <p>○集団活動や遊びの中で、子どもたちが人の動きを模倣することができ、社会性や対人関係の芽生えを支援します。</p> <p>○集団活動を通して、ルールや順番を守ることやお互いの存在を認めながら協調した関わりが持てるように支援します。</p> <p>○他の子や職員と適切な距離感を把握して関わるができるよう、視覚的情報を掲示したり、適宜声掛けを行います。</p>	
<p>家族支援</p> <p>連絡帳や送迎時のやりとり等で随時情報共有を行います。 必要に応じて、面談や参観の場を設けて、ご家族の不安や困り事に対する相談援助を行います。</p>		<p>移行支援</p>	<p>学校や関係機関(他事業所、相談支援事業所、市役所等)と支援方針・支援内容を共有します。発達段階に応じて、放課後に自宅や地域で過ごす時間が少しずつ増やせるように支援します。</p>
<p>地域支援 ・ 地域連携</p> <p>地域の関係者・関係機関と連携し、障害特性を理解してもらい、適切な支援を受けられるよう情報共有・調整を行います。</p>		<p>職員の資質向上</p>	<p>○職場内研修の実施 ○全事業所合同での管理者会議の実施 ○防府地域総合支援協議会子ども発達部会、研修部会の参加 ○その他外部研修への参加</p>
<p>主な行事等</p> <p>○学校休業日の外出活動、クッキングの実施 ○お花見 ○夏祭り ○夏のプール遊び ○クリスマス会 ○初詣 ○節分 ○ひな祭り ○制作物の作品展 ○保護者会の開催 ○ほうふ福祉まつりのブース出展 等</p>			